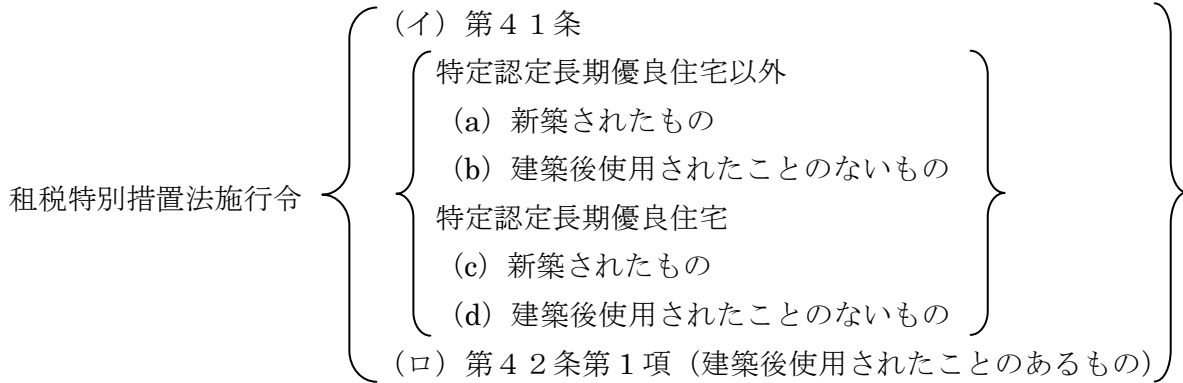


住宅用家屋証明申請書



の規定に基づき、下記の家屋がこの規定に該当するものである旨の証明を申請します。

平成 年 月 日

北方町長 あて

申請人住所
氏名

印

新築・取得 した者	住所	岐阜県本巣郡北方町		
	氏名			
家屋の所在地		岐阜県本巣郡北方町		
家屋番号				
建築年月日	昭和・平成 年 月 日	取得年月日	平成 年 月 日	
取得の原因 (移転登記の場合に記入)	(1) 売買		(2) 競落	
申請者の居住	(1) 入居済		(2) 入居予定	
床面積	m ²	構造	造	
区分建物の耐火性能	(1) 耐火または準耐火		(2) 低層集合住宅	

<備考>

- { }の中は、(イ)又は(ロ)のうち該当するものを○印で囲み、(イ)を○印で囲んだ場合は、さらに(a)から(d)のうち該当するものを○印で囲むこと。
- 「建築年月日」の欄は、(b)又は(d)を○印で囲むこと。
- 「取得年月日」の欄は、所有権移転の日を記載すること。なお、(a)又は(c)を○印で囲んだ場合は記載しないこと。
- 「取得の原因」の欄は、上記(イ)(b)若しくは(d)又は(ロ)を○印で囲んだ場合に限り、(1)又は(2)のうち該当するものを○印で囲むこと。
- 「申請者の居住」の欄は、(1)又は(2)のうち該当するものを○印で囲むこと。
- 「構造」の欄は、建築後20年超25年以内に取得された家屋について証明を申請する場合に記載し、当該家屋の登記記録に記録された構造を記載すること。
- 「区分建物の耐火性能」の欄は、区分建物について証明を申請する場合に、(1)又は(2)のうち該当のうち該当するものを○印で囲むこと。なお、建築後使用されたことのある区分建物の場合、当該家屋の登記記録に記録された構造が、石造、れんが造、コンクリートブロック造であるときは、(1)を○印で囲むこと